

平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木島平のコメ文化伝承事業
事業主体 (連絡先)	木島平のコメ文化伝承事業実行委員会 0269-82-2800
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業 特色ある観光地づくり
事業タイプ	①地域協働の推進に関する事業
総事業費	483,368 円

事業内容

1 お田植まつりの開催

- 時期 平成26年 6月 8日 (日)
 内容 神官・巫女・早乙女らによる村内行列行進
 地元高校生らによる木曾馬代掻き
 田植え唄に合わせて早乙女による田植え
 郷土料理の振舞い、村特産品の販売等



【お田植まつりの様子】



【新嘗祭の様子】

2 新嘗祭の開催

- 時期 平成26年 10月 19日 (日)
 内容 神官・巫女・早乙女らによる村内行列行進
 神事及び、神社への新米奉納
 郷土料理の振舞い、村特産品の販売等

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 実行委員会組織という形で村民が主体的にイベントをつくり上げることで、新たな交流が生まれるなど村に活力が生まれた。
- ② 地元小学生・中学生・高校生らも多数参加し、普段体験することの無い田植えに触れるなど、農村ならではのイベントに参加する中で郷土の良さを再認識するよい機会となった。
- ③ 魅力的な誘客イベントを実施することで村に経済効果を生み出し、民宿や旅館、飲食店等の収入につなげることができた。
- ④ 2015年春に迫った新幹線飯山駅開業のPRを行うことができた。

【目標・ねらい】

- ① 村民が主体的にイベントをつくり上げることで村に活力を生みだす。
- ② 稲作によって発展してきた木島平村の文化や歴史を知ること、村民が自分の故郷に誇りを持つことができるようにする。
- ③ 魅力的な誘客イベントを実施することで村に経済効果生まれ、民宿や旅館、飲食店等の収入につなげる。
- ④ 2015年春に迫った新幹線飯山駅開業のPRを行う。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

本年度の反省等を踏まえた上で、より誘客力や村民参加性を高めながら今後も継続して事業を行っていき、定着を図っていく。

※自己評価【 B 】

【理由】

目標に掲げていた村民参加や、新幹線飯山駅の開業PRといった点において、一定の効果を得ることができたため。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある